

## 交通政策審議会答申について

本日、交通政策審議会から国土交通大臣に答申第 198 号「東京圏における今後の都市鉄道のあり方について」が答申されましたのでご報告いたします。

なお、答申の内容については、平成 28 年 4 月 7 日に情報提供いたしました答申（案）の内容と変更はありません。

### 1 答申概要について

下記のとおり、本市が提案した内容については、概ね記述していただいています。

本市が提案した内容	答申内容
(1) 路線新設 ・高速鉄道 3 号線の延伸 ・横浜環状鉄道 ・東海道貨物支線の旅客線化等	◆ 地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資するプロジェクト ・横浜 3 号線の延伸 (あざみ野～新百合ヶ丘) ・横浜環状鉄道の新設 (日吉～鶴見、中山～二俣川～東戸塚～上大岡～根岸～元町・中華街) ・東海道貨物支線貨客併用化 (品川・東京テレポート～浜川崎～桜木町)
(2) 既設施設の改良等 ・羽田空港アクセスのさらなる強化 ・新幹線駅アクセスのさらなる強化 ・エキサイトよこはま 22 (横浜駅東口) ・既存駅の改良検討 (新横浜駅、東戸塚駅、鶴見駅、西谷駅、神奈川新町駅)	◆ 駅空間の質的進化に資するプロジェクト等 (ア) 広域的な交通ネットワークの拠点となる駅におけるプロジェクト [新横浜駅] (イ) 国際競争力の向上が求められる地域の拠点となる駅におけるプロジェクト [横浜駅] ○なお、地方公共団体又は鉄道事業者から、提案があったプロジェクト ・鶴見駅におけるホーム新設 ・西谷駅における自由通路整備 ・東戸塚駅におけるホーム、コンコース等の混雑緩和
(3) 大規模プロジェクトの事業化に向けた対応 ・米軍施設返還跡地利用 (上瀬谷通信施設跡地、深谷通信所跡地) ・山下ふ頭再開発	大規模な都市開発の具体化や少子高齢化を踏まえた身近な公共交通機関を核としたまちづくり等に対応するため、例えば <u>上瀬谷通信施設跡地の開発等</u> に対応する新たな交通については、関係地方公共団体・鉄道事業者等において、 <u>LRT 等の中量軌道等の導入</u> について検討が行われること期待。なお、検討に当たっては、開発等の状況とそれに伴う輸送需要の動向を踏まえつつ、まずは BRT を導入し <u>将来的に中量軌道等に移行する</u> などの段階的な整備を視野に入れるべき。

なお、答申内容については、国土交通省の下記ホームページに掲載されています。

国土交通省「交通政策審議会陸上交通分科会鉄道部会」ホームページ

<http://www.mlit.go.jp/common/001128563.pdf>

### 2 横浜市会へのご報告について

・平成 28 年第 2 回市会定例会の建築・都市整備・道路委員会においてご報告する予定です。